

# 厚生労働省テーマ別説明会 第6弾

## 住み慣れたまちで暮らしていくために ～日本の介護を考える～

今回は、総合職事務系を志望する学生を対象とした、厚生労働省テーマ別説明会「住み慣れたまちで暮らしていくために～日本の介護を考える～」のご案内です。

医療技術の進歩や栄養状態の改善等により、我が国の平均寿命は大きく延び、人生80年、90年の時代になっています。これは喜ばしいことですが、一方で、「介護」を必要とする人がより多くなるということでもあります。

この「介護」のあり方は、時代とともに変わっていきます。一昔前であれば、親の面倒は子どもがみるのが当然視され、「家族」が「介護」を担ってきました。しかし、家族だけで介護を担うことは困難となり、「社会」が「介護」を担うべく、介護保険制度の創設に至りました。

では、グローバル化や人口減少といった大きな変化のただ中にある我が国において、今後求められる「介護」とは、どのようなのでしょうか。誰もが避けては通れないこの問題に対して、介護報酬等を担当している職員と一緒に、真正面から考えてみませんか。

### 【日時等】

「住み慣れたまちで暮らしていくために～日本の介護を考える～」

日時：平成27年2月10日(火)15:00～17:00

場所：厚生労働省本省(詳細はご応募頂いた方に追ってお知らせいたします。)

内容：介護報酬改定等の担当補佐による講演と質疑、若手職員との座談会、という構成です。

### 【応募方法】

・参加には事前申込みが必要です。以下の応募フォーム又はQRコードから予約をお願いします。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/2317a715342911>

※ 応募多数の場合は抽選となります。応募〆切は2月2日(月)です。

### 【注意事項】

・入館のため身分証をお持ちください。服装は自由です。

